

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

製品名	: DPD試薬S
製品コード	: 602(100包) 603(300包) 605(2000包) 606(5100包) 607(10200包)
会社名	: 株式会社カズサ
会社住所	: 千葉県長生郡白子町南日当2424-6
担当部門	: 品質保証部
担当者(作成者)	: 坂井裕貴
電話番号	: 0475-33-6417
FAX番号	: 0475-33-4217
メールアドレス	: kazusa21@k2.dion.ne.jp
緊急時連絡先	: 0475-33-6417
用途	: 遊離残留塩素測定用試薬

2. 危険有害性の要約

分類の名称	: 該当しない。
物理的及び化学的危険性	: 内容物は不燃性である。加熱すると分解し、有害な硫酸化物等のガスを発生することがある。
有害性	: 内容物が付着すると眼に強い刺激性がある。
環境影響	: 水生毒性データはない。

【GHS分類】

爆発物	: 分類対象外
可燃性又は引火性ガス	: 分類対象外
エアゾール	: 分類対象外
支燃性又は酸化性ガス	: 分類対象外
高压ガス	: 分類対象外
引火性液体	: 分類対象外
可燃性固体	: 区分外
自己反応性化学品	: 分類対象外
自然発火性液体	: 分類対象外
自然発火性固体	: 区分外
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類対象外
酸化性液体	: 分類対象外
酸化性固体	: 分類できない
有機過氧化物	: 分類対象外
金属腐食性	: 分類できない
急性毒性: 経口	: 区分外
急性毒性: 経皮	: 分類できない
急性毒性: 吸入(ガス)	: 分類対象外
急性毒性: 吸入(蒸気)	: 分類対象外
急性毒性: 吸入 (粉塵・ミスト)	: 分類できない
皮膚腐食性又は 皮膚刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷 又は眼刺激性	: 区分 2A
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない

特定標的臓器毒性 : 分類できない
 (単回ばく露)
 特定標的臓器毒性 : 分類できない
 (反復ばく露)
 吸引性呼吸器有害性 : 分類できない
 水生環境有害性 (急性) : 分類できない
 水生環境有害性 (長期間) : 分類できない

【ラベル要素】

絵表示 (GHS-JP)



注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : 強い眼刺激
 (健康有害性)

(安全対策)

- 1) 予防策については、「7. 取扱いおよび保管上の注意」、「8. ばく露防止措置及び保護措置」を参照。
- 2) 取り扱い後は、手等をよく洗うこと。
- 3) 保護眼鏡/保護面を着用すること。

(応急措置)

- 1) 応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。
- 2) 眼に入った場合、直ちに多量の水道水で15分間以上洗眼(瞼の隅々まで)すること。処置後、眼科医の手当てを受けること。

(保管)

保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。

(廃棄)

廃棄については、「13. 廃棄上の注意」参照。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 化学名 : 残留塩素測定試薬

化学名	CAS 番号	濃度	化学式	官報公示整理番号	
				化審法番号	安衛法番号
N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩	6283-63-2	—%	末尾に記載	3-243, 1-430	なし (公表化学物質扱い)
硫酸ナトリウム	7757-82-6	—%	Na ₂ SO ₄	1-501	なし (公表化学物質扱い)
第2 磷酸ナトリウム (無水)	7558-79-4	—%	Na ₂ HPO ₄	1-497	なし (公表化学物質扱い)
リン酸二水素カリウム	7778-77-0	—%	KH ₂ PO ₄	1-452	なし (公表化学物質扱い)
トランス-1, 2-シクロヘキサジエニル四酢酸水和物	13291-61-7	—%	C ₆ H ₄ · (N(CH ₂ COOH) ₂) ₂ · H ₂ O	適用外 (試薬)	3-(4)-59

《その他》

CAS No. : 記載せず
 化審法 : 登録済み
 安衛法 : 登録済み

4. 応急措置

飲み込んだ場合

口の中を水でよく洗い、速やかに医師の手当てを受ける。

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、安静にする。

気分が悪い場合は、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

内容物に触れた部位を多量の水でよく洗う。処置後、炎症が生じた場合は医師の手当てを受ける。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗眼（まぶたの隅々まで）する。処置後、眼科医の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

火災時の措置

不燃性であるが、加熱により毒性・有害性ガスが発生することがあるので、保護具を着用すること。

周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。

適する消火剤

周辺火災に適した消火剤

6. 漏出時の措置

漏出時の措置

少量包装品であり、一度に多量のものが飛散することはない。掃き集めて空容器に回収し、破袋品があれば、そのあとは多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

避けるべき条件

高温

取扱い

作業の際は、適切な保護具を着用する。

取扱い後は、手をよく洗う。衣類に付着した場合は着替える。

産業衛生学会勧告(2009年度)の第3種粉塵(許容濃度：吸入性粉塵2mg/m³、総粉塵8mg/m³)として扱う。

保管

製品の品質保持のため、直射日光及び湿気を避け涼しい場所に保管する。

安全な容器包装材料

湿気を防ぐため密栓できる容器。

8. ばく露防止及び保護措置

《第2 燐酸ナトリウム（無水） のデータ》

厚生労働省（管理濃度）：設定されていない

日本産業衛生学会（許容濃度）：（その他の無機及び有機粉塵として）吸入性粉塵 2mg/m³、総粉塵 8mg/m³（2009年度）

ACGIH（TWA）：設定されていない。（2009年度）

設備対策：特になし

保護眼鏡：保護眼鏡

保護手袋：塩化ビニール、ポリエチレン等。

呼吸用保護具：布マスク

保護衣：材質は特定しないが、長袖、長ズボン。

9. 物理的及び化学的性質

形状 : 粉末
色 : 白色
臭い : 無臭
融点

《N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩のデータ》
: 184~186°C

溶解度
《N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩》
: 易溶 (水)

引火点 : なし (不燃性)

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性

通常取扱では安定であるが、加熱すると分解し、有害な硫黄酸化物、酸化ナトリウム等のガスを発生することがある。日光が当たると着色する。硫酸ナトリウムはアルミニウム粉末と激しく反応して発熱し、酸化アルミニウム、硫化アルミニウム、硫化ナトリウム、酸化ナトリウム等を生成する。

避けるべき物質

特にないが、アルミニウム粉末に注意が必要である。

11. 有害性情報

有害性情報

製品に関する毒性データはないが、構成成分のデータは次のとおりである。構成成分のデータから急性経口毒性は比較的低いと思われる。眼に強い刺激性がある。構成成分のデータから皮膚に弱い刺激性があると考えられる。

皮膚刺激性

《第2 燐酸ナトリウム(無水)のデータ》
: 弱い刺激性 (ウキ) [*01]
《リン酸二水素カリウムのデータ》
: 長期間の接触は刺激を起こす可能性がある。

眼刺激性

《リン酸二水素カリウムのデータ》
: 刺激性あり
《第2 燐酸ナトリウム(無水)のデータ》
: 弱い刺激性 (ウキ) [*01]

急性経口毒性

《N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩のデータ》
LD50 (ラット) : 450mg/kg [*02]
LD50 (マウス) : 318mg/kg [*02]
《第2 燐酸ナトリウム(無水)のデータ》
LD50 (ラット) : 7400mg/kg
《リン酸二水素カリウムのデータ》
LD50 (ラット) : 7100mg/kg

急性経皮毒性

《リン酸二水素カリウムのデータ》
LD50 (ウキ) : >7940mg/kg

12. 環境影響情報

環境影響情報

水生生物に対する毒性データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄上の注意

大量の水で希釈して廃棄する。

1 4. 輸送上の注意

輸送上の注意

- 1) 荷役中の取扱は慎重丁寧にし、手かぎによる突き刺し、落下、衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。
- 2) 運送中は直射日光や雨水の浸透を防止するための被覆等をするとともに、容器が転落、転倒しないよう注意する。

国連分類(クラス) : 該当せず
 容器等級 : なし
 海洋汚染物質 : 非該当

1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 通知対象物質 非該当
 : 表示対象物質 非該当
 毒物及び劇物取締法 : 非該当
 消防法 : 非該当
 化学物質排出把握管理促進法 (P R T R 法) : 非該当

1 6. その他の情報

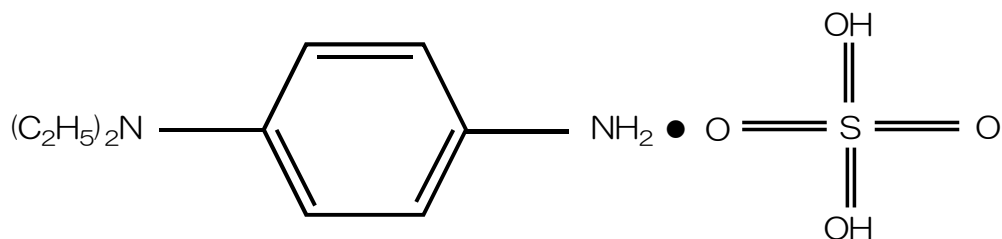
引用文献

- [*01] RTECS (1972)
 [*02] RTECS (1986)

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)
 中毒110番 一般市民専用電話
 (大阪) 072-727-2499 (情報料無料) 365日24時間対応
 (つくば) 029-852-9999 (情報料無料) 365日9~21時対応
 医療機関専用有料電話
 (大阪) 072-726-9923 (1件2000円) 365日24時間対応
 (つくば) 029-851-9999 (1件2000円) 365日9~21時対応
 医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、
 情報料1件につき2,000円を徴収します。



CAS番号 : 6283-63-2
 化学名 : N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩